

# 平成28年度 池・水路自然環境調査

## 1 調査場所の概要

### ① 古隅田川

(小菅4丁目先)

流れの景観保存、自然の再生を目指して整備した。豊かな自然の姿が見られる。自然再生区域の1つ。



### ④ 大場川中州

(西水元6丁目22番先)

干潮時には左岸側に干潟が現れ、シギ・チドリやサギ類などの採餌場となっている。自然保護区域の一つ。



### ② 四つ木めだかの小道

(四つ木2丁目先)

人工水路ではあるが、杭や土工により流れに変化を持たせ、よどみやゆるい瀬なども見られる。自然再生区域の一つ。



### ③ ごんぱち池

(東金町5丁目53番先)

区内最大の緑地である水元公園内に位置しており、都内唯一のアサザの自生地となっている。



## 2 水質調査結果

### ①古隅田川（小菅4丁目）

区分		調査地点	古隅田川				平均
		調査月日	5/31	8/5	11/17	2/8	
		採水時刻(時:分)	15:20	13:15	14:25	10:35	
一般項目	現場測定項目	天候	晴	快晴	晴	快晴	-
		気温(°C)	25.8	34.2	18.9	7.6	21.6
		流向	順流	順流	順流	順流	-
		水温(°C)	22.7	31.1	14.6	8.5	19.2
		色相	淡灰緑色	中灰褐色	濃灰緑色	淡黄緑色	-
		臭気	微下水臭	微下水臭	微下水臭	微下水臭	-
		透視度(cm)	74	45	94	26	59.8
	生活環境項目	pH	7.7	7.9	7.7	7.8	7.8
		DO(mg/l)	7.6	7.6	11.2	11.5	9.6
		BOD(mg/l)	0.9	1.7	1.9	5.8	2.6
		COD(mg/l)	4.4	4.8	4.3	7.3	5.2
		SS(mg/l)	5	9	4	10	7
		全窒素T-N(mg/l)	1.70	1.71	2.84	4.50	2.69
		全りんT-P(mg/l)	0.152	0.221	0.165	0.289	0.207
その他	アンモニア性窒素NH <sub>4</sub> -N(mg/l)	0.08	0.05	0.06	0.10	0.07	
	亜硝酸性窒素NO <sub>2</sub> -N(mg/l)	0.023	0.011	0.036	<0.002	0.018	
	硝酸性窒素NO <sub>3</sub> -N(mg/l)	1.43	1.29	2.74	3.96	2.36	
	硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素(mg/l)	1.45	1.30	2.77	3.96	2.37	
	クロロフィルa(mg/m <sup>3</sup> )	-	2.6	-	95.4	49	

※クロロフィルaは8月、2月の年2回実施する。

※水質分析項目の<表示の値は報告下限値より低いことを示す。

### ②四つ木めだかの小道（四つ木2丁目先）

区分		調査地点	四つ木めだかの小道				平均
		調査月日	5/31	8/5	11/17	2/8	
		採水時刻(時:分)	14:50	12:40	9:20	11:15	
一般項目	現場測定項目	天候	晴	快晴	快晴	快晴	-
		気温(°C)	26.2	34.3	14.1	8.7	20.8
		流向	順流	順流	順流	順流	-
		水温(°C)	22.5	30.8	14.8	9.5	19.4
		色相	中淡黄緑色	中灰褐色	暗灰緑色	淡灰緑色	-
		臭気	無臭	無臭	無臭	無臭	-
		透視度(cm)	33	30	21	>100	46
	生活環境項目	pH	7.8	8.2	8.0	8.2	8.1
		DO(mg/l)	8.3	8.5	10.1	12.5	9.9
		BOD(mg/l)	1.1	1.0	1.9	2.4	1.6
		COD(mg/l)	5.4	5.0	6.6	5.7	5.7
		SS(mg/l)	26	19	26	5	19
		全窒素T-N(mg/l)	1.29	1.22	0.88	0.58	0.99
		全りんT-P(mg/l)	0.263	0.292	0.530	1.13	0.554
その他	アンモニア性窒素NH <sub>4</sub> -N(mg/l)	0.05	0.08	0.11	0.19	0.11	
	亜硝酸性窒素NO <sub>2</sub> -N(mg/l)	0.007	0.009	<0.002	<0.002	0.005	
	硝酸性窒素NO <sub>3</sub> -N(mg/l)	0.95	0.69	0.54	0.18	0.59	
	硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素(mg/l)	0.957	0.69	0.54	0.18	0.59	
	クロロフィルa(mg/m <sup>3</sup> )	-	2.6	-	4.9	3.8	

※クロロフィルaは8月、2月の年2回実施する。

※水質分析項目の>表示の値は報告上限値より高いことを示す。

※水質分析項目の<表示の値は報告下限値より低いことを示す。

③ごんぱち池（東金町5丁目53番先）

区分		調査地点	ごんぱち池				平均
		調査月日	5/26	8/5	11/16	2/8	
		採水時刻(時:分)	9:55	11:30	14:45	13:22	
一般項目	現場測定項目	天候	曇	晴	雲	快晴	-
		気温(℃)	26.8	33.0	17.6	10.5	22.0
		流向	-	-	-	-	-
		水温(℃)	24.7	35.2	14.1	9.9	21.0
		色相	中緑褐色	中緑褐色	中緑褐色	暗灰緑色	-
		臭気	微草臭	無臭	微藻臭	無臭	-
		透視度(cm)	33	20	33	26	28
	生活環境項目	pH	7.9	7.9	7.8	8.0	7.9
		DO(mg/l)	10.6	10.1	11.9	11.9	11.1
		BOD(mg/l)	8.0	6.4	6.0	7.6	7.0
		COD(mg/l)	10	17	12	12	13
		SS(mg/l)	11	40	13	9	18
		全窒素T-N(mg/l)	0.86	1.29	0.98	0.95	1.02
		全りんT-P(mg/l)	0.081	0.088	0.081	0.060	0.078
その他	アンモニア性窒素NH <sub>4</sub> -N(mg/l)	<0.01	0.03	0.02	0.09	0.04	
	亜硝酸性窒素NO <sub>2</sub> -N(mg/l)	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	
	硝酸性窒素NO <sub>3</sub> -N(mg/l)	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	
	硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素(mg/l)	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	
	クロロフィルa(mg/m <sup>3</sup> )	-	35.1	-	72.0	53.6	

※クロロフィルaは8月、2月の年2回実施する。

※水質分析項目の<表示の値は報告下限値より低いことを示す。

④大場川中州（西水元6丁目22番先）

区分		調査地点	大場川中州				平均
		調査月日	5/26	8/5	11/16	2/8	
		採水時刻(時:分)	14:35	9:35	10:15	12:16	
一般項目	現場測定項目	天候	晴	晴	雲	快晴	-
		気温(℃)	27.5	31.6	14.5	12.0	21.4
		流向	順流	順流	順流	順流	-
		水温(℃)	24.8	30.0	14.1	9.3	19.6
		色相	中褐色	暗灰黄緑色	暗灰緑色	灰黄緑色	-
		臭気	微下水臭	その他	無臭	微下水臭	-
		透視度(cm)	20	27	57	17	30.3
	生活環境項目	pH	7.3	7.2	7.3	8.3	7.5
		DO(mg/l)	6.0	6.0	8.1	14.6	8.7
		BOD(mg/l)	4.2	2.6	3.3	8.4	4.6
		COD(mg/l)	9.1	5.6	5.0	10	5.2
		SS(mg/l)	80	21	8	19	32
		全窒素T-N(mg/l)	2.58	2.01	3.14	4.99	3.18
		全りんT-P(mg/l)	0.454	0.202	0.193	0.377	0.307
その他	アンモニア性窒素NH <sub>4</sub> -N(mg/l)	0.08	0.14	0.35	1.25	0.46	
	亜硝酸性窒素NO <sub>2</sub> -N(mg/l)	0.141	0.073	0.141	<0.002	0.089	
	硝酸性窒素NO <sub>3</sub> -N(mg/l)	1.16	1.35	2.62	3.55	2.17	
	硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素(mg/l)	1.30	1.42	2.76	3.55	2.26	
	クロロフィルa(mg/m <sup>3</sup> )	-	10.6	-	181	95.8	

※クロロフィルaは8月、2月の年2回実施する。

※水質分析項目の<表示の値は報告下限値より低いことを示す。

3 魚類調査結果

NO	目名	科名	種名	調査地点								希少種		かつしからしさを指標する種	注意が必要な種	備考
				① 古隅田川		② 四つ木 めだかの小道		③ こんばち池		④ 大場川中州		環境省 R L	東京都 R D B (区部)			
				5/27	11/17	5/27	11/17	5/26	11/16	5/26	11/16					
1	コイ	コイ	コイ	+		+	+	1				1				
2			ギンブナ				1	1	1							
3			フナ属					+								稚魚
4			タイリクバラタナゴ									1				
5			ハス									3	VU			
6			ヌマムツ									1				
7			マルタ									2		*		
8			モツゴ			1		2								
9			タモロコ				2									
10			ウグイ													
11			ニゴイ									2		NT		
12			スゴモロコ	9	7							23	VU			
13			ドジョウ									1	DD		○	
14	サケ	アユ	アユ									1				
15	カダヤシ	カダヤシ	カダヤシ		1	36	++					2				●
16			ミナミメダカ				1					5	VU	CR+EN	○	
17			メダカ属				1									
18	スズキ	スズキ	スズキ									2				
19		サンフィッシュ	ブルーギル	5				3	+							●
20			オオクチバス	++	1											●
21		ボラ	ボラ									31				
22		ハゼ	マハゼ									77	1		○	
23			ウロハゼ													
24			アシシロハゼ									3		*		
25			シモフリシマハゼ													
26			アベハゼ									1		NT		
27			クロダハゼ					++	+							
28			ヌマチチブ									8	2		*	
29		タイワンドジョウ	カムルチー									5				
合計 4目 8科 29種				4種	3種	3種	6種	6種	5種	12種	6種	4種	6種	3種	3種	

※ 表中の数字は確認個体数を表す。 +:おおむね 11~99 個体 ++:おおむね 100 個体以上

※ 環境省 RDB (VU:絶滅危惧 II 類、DD:情報不足)

※ 東京都 RDB (CR+EN:絶滅危惧 I 類、NT:準絶滅危惧、\*:留意種)

※ 注意が必要な種 (●:特定外来生物)

4 その他調査結果抜粋

調査地点	哺乳類等水生昆虫・底生生物等	野鳥
古隅田川	(哺乳類・爬虫・両生類)・ミシシippアカミミガメ・ニホンカナヘビ (水生昆虫)・アジアイトトンボ・アメンボ・ミズギワカメムシ科・ミズカマキリ・ユスリカ科 (底生生物)・ハブタエモノアラガイ・サカマキガイ・カワヒバリガイ・シジミ属・エラミミズ・ヌマビル・ドロクダムシ科・フロリダマミズヨコエビ・カワリヌマエビ属・アメリカザリガニ	・カルガモ・ドバト・キジバト・ツバメ・ヒヨドリ・シジュウカラ・カワラヒワ・スズメ・ムクドリ・オナガ・ハシブトガラス
四つ木めだかの小道	(哺乳類・爬虫・両生類)・ニホンアマガエル (水生昆虫)・アメンボ (底生生物)・シジミ属・吻無蛭目・カワリヌマエビ属・エビ目・アメリカザリガニ	・コサギ・アオサギ・トビ・ドバト・キジバト・ヒヨドリ・シジュウカラ・スズメ・ムクドリ・ハシボソガラス・ハシブトガラス
ごんぱち池	(哺乳類・爬虫・両生類)・タヌキ・ミシシippアカミミガメ・ニホンカナヘビ・ウシガエル (水生昆虫)・アジアイトトンボ・アオモンイトトンボ属・ギンヤンマ・ショウジョウトンボ・コフキトンボ・シオカラトンボ・コシアキトンボ・チョウトンボ・アメンボ・ババアメンボ・ヒメアメンボ・ハネナシアメンボ・ホッケミズムシ・ジュンサイハムシ (底生生物)・ヒメタニシ・サカマキガイ・テナガエビ・スジエビ・アメリカザリガニ	・カイツブリ・カワウ・アオサギ・ヒドリガモ・ハシビロガモ・ドバト・キジバト・ホンセイインコ・カワセミ・コゲラ・ツバメ・ハクセキレイ・ヒヨドリ・モズ・シジュウカラ・カワラヒワ・スズメ・ムクドリ・オナガ・ハシブトガラス
大場川中州	(哺乳類・爬虫・両生類)・アズマモグラ・カヤネズミ・タヌキ・ミシシippアカミミガメ・ニホンカナヘビ (水生昆虫)・ホッケミズムシ (底生生物)・紐形動物門・渦虫綱・ヒメタニシ・カワヒバリガイ・ヤマトシジミ・シジミ属・カワゴカイ属・ヤマトスピオ・スピオ科・イトゴカイ科・ヨーロッパフジツボ・タナスイ科・ドロクダムシ科・メリタヨコエビ属・ミゾレヌマエビ・テナガエビ・スジエビ・クロベンケイガニ・ベンケイガニ・タカノケフサイソガニ・モクズガニ	・カワウ・ダイサギ・コサギ・アオサギ・カルガモ・オナガガモ・チョウゲンボウ・オオバン・イソシギ・クサシギ・セイタカシギ・コチドリ・ウミネコ・ユリカモメ・ドバト・キジバト・カワセミ・ツバメ・ハクセキレイ・ヒヨドリ・ウグイス・オオヨシキリ・モズ・ツグミ・エゾビタキ・シジュウカラ・カワラヒワ・スズメ・ムクドリ・ハシボソガラス・ハシブトガラス

※網掛けは、国または都のレッドリスト掲載種

※赤字は、特定外来生物



ドジョウ  
(かつしからしさを指標する種)



コチドリ  
(絶滅危惧Ⅱ類 (東京都RDB))